

会 議 録

I. 附属機関等の会議の名称

平成30年度 第2回 松川町地域公共交通対策協議会

II. 開催日時

平成31年1月10日（木） 13時30分から14時30分まで

III. 開催場所

松川町役場 2階 協議会室

IV. 出席者氏名

《委員》 ※敬称略

深津徹会長 水野一昭副会長 藤澤洋二委員(代理/堀内郁勇) 片桐実委員 松尾貢委員

鈴木峰好委員 小澤文人委員 原節子委員 宮本卓委員(代理/景山隼人、山田大貴)

土屋智則委員(代理/長岡真実) 坂田浩一委員(代理/鈴木進) 小伊藤修委員(代理/黒河内淳史)

小沢雅和委員 唐木達也委員 高坂敏昭委員 [欠席：伊藤正一委員 米山由子委員]

《事務局》

吉澤澄久幹事長 下沢克裕事務局長 佐々木保事務局員 [欠席：米山詩乃事務局委員]

《平成30年度公共交通見直し支援業務委託者》

特定非営利活動法人 SCOP/鈴木研究員

V. 非公開の理由（会議を非公開とした場合）

—

VI. 傍聴人の数

—

VII. 協議事項（公開）

(1) 平成30年度（平成29年10月～平成30年9月）

地域公共交通確保維持改善事業の事業評価（案）について

(2) 運行改善策について

(3) 平成31年度事業計画について

VIII. 会議資料の名称

(1) 平成30年度地域公共交通確保維持改善事業の事業評価（案）

(2) 運行改善策（案）

(3) 平成31年度事業計画（案）

(4) 平成30年度事業中間報告

IX. 審議の概要

1. 開 会（水野副会長）

2. 会長挨拶（深津町長）

〈事務局より〉

協議会規約第7条により会長が議長となる。

また、委員17名中15名の出席により本会議は成立する。

3. 協議事項

(1) 平成30年度（平成29年10月～平成30年9月）

地域公共交通確保維持改善事業の事業評価（案）について

〈事務局より説明〉

※質疑・意見なし【地域公共交通確保維持改善事業・事業評価について承認】

(2) 運行改善策について

〈事務局より説明〉

運輸支局：生田循環線のフリー乗降への変更については、国へは事後報告でなく届出が必要である。

事務局：了解した。

委 員：フリー乗降区間であれば、手を挙げればどこでも乗れるようになるということか。

事務局：路線上であって乗降に危険でなければ乗ることができる。

会 長：デマンド化にすれば国は補助金を増やしてもらえるのか。

運輸支局：即答できない。持ち帰らせていただく。

運輸支局：デマンド化の実証運行はどの位の計画か。

事務局：最低でも6ヵ月間を考えている。

委 員：デマンド化への変更については、事前周知の徹底を。

事務局：承知した。

※【まつかわフルーツバスの運行改善策について、計画どおり進めることで承認】

(3) 平成31年度事業計画について

〈事務局より説明〉

※質疑・意見なし【平成31年度事業計画(案)について承認】

4. 報告事項

(1) 平成30年度事業中間報告

- ・利用状況について
- ・大島循環線車両更新について
- ・共通通学定期券の販売状況について
- ・乗り方教室、説明会等におけるバスの周知について

〈事務局より説明〉

※質疑・意見なし

5. その他

〈事務局より〉

3月に第3回目の松川町地域公共交通対策協議会の開催を予定している。

6. 閉 会（水野副会長）